

【注意:本翻訳は参考であり、英文が正式文書である。受注者は英文の書面に署名すること】

付属文書

受注者による同意及び免責書

本同意及び免責書は、マウナケア山頂のすばる望遠鏡山頂施設(以後、「山頂施設」と記す)において行なう作業(以後、「請負業務」と記す)について、平成 年 月 日付け、自然科学研究機構(以後「発注者」と記す)と_____ (以後「受注者」と記す)の間で締結した契約に付随して契約の一部を構成する。本同意及び免責書はハワイ大学天文学研究所(IFA)、自然科学研究機構国立天文台(NAOJ)、国立天文台ハワイ観測所、ハワイ大学研究公社(RCUH)、マウナケア管理事務所(OMKM)、ハワイ大学およびハワイ州(以後「すばる望遠鏡等」と記す)が依拠し、またこれらの機関の利益を守るためのものである。

1. 受注者は本書面に記載されている、請負業務に関連して存在するリスクについて認識するものとする。受注者は山頂で働くことに関する全ての既知及び未知のリスクの存在について明示的に同意し、受け入れ、引き受けるものとする。また、受注者は、添付文書に記載されている一般的な安全に関する全ての規則や規制を遵守すること、また、それらを遵守しないことから生じうる結果について理解し、受入れることに同意する。受注者は受注者を通じて、またその配下として山頂に立ち入る全ての役員、重役、従業員、代理人、コンサルタント、その他の者(以後「受注者側担当者」と総称する。)それぞれに対して本書面に示されるリスクについて同意させなければならず、受注者側担当者それぞれと添付書類に記述された一般的な安全に関する規則及び規制を遵守すること、それらを遵守しない場合に生じる結果を理解し受入れることについて同意を得なければならない。受注者はここに、いかなる全ての責任、請求、要求、手続き及び、ここに示されたリスクによりいかなる形にも生じる、あるいは基づく、あるいは結びつく、あるいは関連する全ての損失、損害、死亡を含む傷病、もしくは、受注者がここに示されたリスクについて気づかなかったといった主張により生じるかあるいは関連するいかなる手続きの結果から、すばる望遠鏡等を免責し請求権を放棄する。受注者は受注者側担当者からの請求や受注者が本契約によって遵守すべき内容を実行しないことによって引き起こされた請求から発注者を守り、補償しなければならない。
2. 受注者は以下の項目について認識し、理解し、受入れるものとする。
 - a. 山頂施設での作業、山頂への訪問、山頂への運転に内在する高地における健康への危険性と重大な健康へのリスクを含む、添付書類に記載された全ての事項と情報
 - b. 山頂施設で働く際は、怪我、身体的危害もしくは死亡といった本来的なリスクが存在する。具体的には、ここでいうリスクには自動車の故障、山頂施設への舗装及び未舗装道路の運転に対する危険性、車両交通、他人の行為、専門的な緊急医療が受けられないこと、及び高地環境による数々の影響を含むが、これらには限定されない。受注者は山頂施設で請負業務をおこなう受注者側担当者は、いずれも以下に示す危険因子を一つでも有しないことの重要性を理解するものとする。
 - 妊娠
 - 体調不良
 - 24時間以内のスキューバダイビング(48時間以内の反復もしくは深海ダイビング)
 - 山頂訪問に関する不安

16 歳未満
高地環境における疾患経験
心肺疾患
貧血
風邪もしくはアレルギー性鼻炎
二日酔いもしくは 24 時間以内の過度のアルコール摂取

3. 受注者は各受注者側担当者から以下の内容の声明を受領するものとする。
私は、請負業務に従事するための条件を満たし、健康で体調がよいことを認めます。私は、他人及び自分の安全を確保するかたちで山頂施設に入ることを妨げるような身体的、精神的な状態ではありません。私は、自分の責任において山頂施設に入る前、及び山頂施設にいる間に適切な行動をとります。私は、さらに私自身が自分の健康あるいは他人の安全と健康に直接危害を与えるような医学的状态にあるかどうかを、自身の担当医に相談する責任を負っていることを認識し、同意します。
山頂施設において私が怪我や病気を蒙った場合、すばる望遠鏡がファーストエイドや当該状況下における必要な処置を自身に施す、あるいはすばる望遠鏡が選定した医師もしくは病院等における処置を含めて、誰かに処置を施させる権限をすばる望遠鏡に対して付与します。当該処置によって生じた全ての医療費について私が責任を負うことを受け入れます。
もし、受注者側担当者が 18 歳未満の場合、本声明は受注者側担当者の親もしくは法的保護者が、全ての親、保護者及び本人に成り代わり署名すること。
4. 受注者はここに本承認のいずれかの一部が無効となった場合でも、残りの承認については完全に有効であることを併せて了解する。

受注者名

代表者名

役職名

日付

高地をもたらす健康への危害

すばる望遠鏡は、標高 13,460 フィート/4,200 メートルに位置し、そこでの大気は海面の大気のわずか 60% の酸素しかなく、湿度は約 10%、平均気温はおよそ華氏 32 度 / 摂氏 0 度です。

人間の体は、様々な方法で高地に反応します。**妊婦、風邪あるいは心肺器系の疾患を持つ人は、山頂で仕事をしたり、そこを訪問することを避けるべきです。** スキューバダイビングをしたあと 24 時間以内にマウナケア（ハレポハク（HP）の高度）に行くべきではありません。潜水病（減圧症/窒素酔い）を引き起こします。あなたが繰り返し潜水をしたり、深い場所に潜水したり、あるいはそういった疑いがある場合には、マウナケアに行くのには潜水後少なくとも 48 時間は待つ必要があります。

高地に対する身体の反応の一つとして、血液がより多くの酸素を運ぶことができるように水分を体外に排出することがあげられます。頻尿はこの過程を示す症状です。失われた体液を補充しないと脱水症状、重度の頭痛、および低体温症を引き起こします。脱水と合わせて、脳の血管は高地で拡張することにより、片頭痛のように激しい頭痛が起きます。望遠鏡の職員は頭痛を避けるために、ハレポハク（HP）を出発して山頂に向かう前に、時にはアスピリンやアセトアミノフェンを服用します。

高地における反応は個人により大きく異なります。しかし、**高地での身体の反応や潜在的な危険性がまったくない人はいません。** 高地の健康への危害のリスクを軽減するために、温かい衣服を着用し、水分を多く摂取し、アルコールや薬物を避け、そして自分のペースで行動することが大切です。

山頂に向かう前に、ハレポハク（HP）施設やビジターセンター（VIS）（標高 9,200 フィート/ 2,800 メートル）で、少なくとも 30 分間（初めて山頂を訪問する人は 1 時間から 1 時間半）高地順応をすることが重要です。**8 時間以上山頂施設に滞在する人たちは頂上に行く前に、HP の施設で少なくとも 8 時間を順応することをお勧めします。誰もが任意の連続した 24 時間以内に 14 以上の時間サミットで滞在しない場合があります。**

山頂に一人で行ってはいけません。高山病の症状を自覚できない場合があります。もし何らかの違和感や症状の発症を感じたら、**誰かがすぐに知らせてください。** もし何らかの違和感や症状に苦しんでいるように見える人に気付いたら、どういう症状かを尋ねてください。

高山病 重度な緊急事態		
重度な症状 <ul style="list-style-type: none"> ● 重度で治まることのない急な頭痛 ● 安静時の息切れ ● 胸部の痛み ● 腹部の痛み 	重度であることを示す兆候 <ul style="list-style-type: none"> ● 不正確な発言 ● 視野の攪乱 ● 体が思うように動かない ● 体の麻痺 ● 痙攣 ● 失神 ● 心拍数の低下または上昇 ● 呼吸困難 ● 血痰をともなう咳 ● 治まることのない吐き気あるいは嘔吐 	対応 <ol style="list-style-type: none"> 1. マウナケア緊急時対応手順にしたがって山頂から待避する 2. 患者の容態を確認する 3. 911 に電話して次の情報を伝える <ul style="list-style-type: none"> ● 自分がいる場所 ● どのようにして事故あるいは病気が起きたかを説明する ● 患者の症状を説明する ● 処置をすることがどれほど緊急であるかを説明する ● 天候を説明する ● 患者が救急車と合う場所（サドルロードとの交差点など）を決める ● 患者を運ぶ車が分かるように説明する 4. すばる望遠鏡のスタッフに連絡する

高山病 軽度の緊急事態		
軽度の症状 <ul style="list-style-type: none"> ● 軽い呼吸困難 ● 目まい ● 軽く目が回る感じ ● 頭痛 ● 見え方の変化 ● 動悸 		対応 <ol style="list-style-type: none"> 1. 安静にする 2. 非常用酸素（吐出量が固定のもの）を投与する 3. 低い場所（ハレポハク）に下ろす 4. ハレポハクの事務員に通報する 5. 症状が改善しない場合には救急病院に連

<ul style="list-style-type: none">● 胸が締め付けられる 感じ● 吐き気		れて行く
--	--	------

詳細はこちらを参照のこと。 <http://www.naoj.org/Information/Tour/Summit/index.html>